

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社 マルヤス長野							
代表者名	氏名	宮下 弘之		役職名	代表取締役専務			
主たる事務所の所在地	長野県上伊那郡飯島町田切1-88							
主たる事業の分類	大分類	E 製造業						
	中分類	3113 自動車部分品製造業						
主たる事業の概要	自動車用配管部品製造							
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者						
原油換算エネルギー使用量	1925	kl	その他ガス排出量合計	0	t-CO ₂	自動車の台数	4	台

2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	26	年度	～	28	年度	報告対象年度	28	年度
------	----	----	---	----	----	--------	----	----

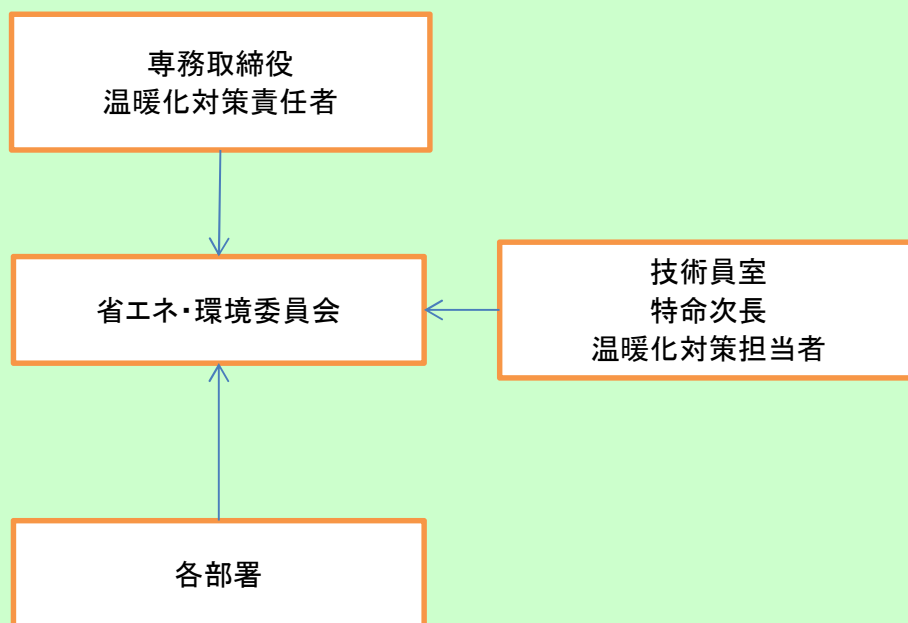
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	受付センターにて閲覧可。9:00～17:00 平日のみ
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

省エネ・環境委員会 1回/月開催し環境目標を定め進捗管理を行う。

5 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	4,527	t-CO ₂	生産額(加工額)	2,022	単位	百万円	
25年度	調整後排出量	3,304	t-CO ₂	基準原単位	2.24	t-CO ₂ /	百万円	
目標年度	目標排出量	4,400	t-CO ₂	目標原単位	2.17	t-CO ₂ /	百万円	寄与度の合計から求めた目標削減率※
28年度	目標削減率	2.80	%	目標削減率	3.12	%		
目標設定に関する説明	三年間で3パーセント以上の排出抑制目標の達成。電力負荷の平準化の取組を進めている。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	4,471	t-CO ₂	生産額(加工額)	2,001	単位	百万円	
	調整後排出量	4,437	t-CO ₂	原単位	2.23	t-CO ₂ /	百万円	寄与度の合計から求めた目標削減率※
26年度	削減率	1.23	%	削減率	0.44	%		
排出量等の増減理由	省エネ活動による電力使用量削減等							
第二年度	排出量	4,333	t-CO ₂	生産額(加工額)	2,021	単位	百万円	
	調整後排出量	4,308	t-CO ₂	原単位	2.14	t-CO ₂ /	百万円	寄与度の合計から求めた目標削減率※
27年度	削減率	4.28	%	削減率	4.46	%		
排出量等の増減理由	省エネ活動の定着。廃却不良率の低減。照明のLED化推進等。							
第三年度	排出量	3,995	t-CO ₂	生産額(加工額)	2,081.00	単位	百万円	
	調整後排出量	3,965	t-CO ₂	原単位	1.92	t-CO ₂ /	百万円	寄与度の合計から求めた目標削減率※
28年度	削減率	11.75	%	削減率	14.28	%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由	省エネ活動の定着。廃却不良率の低減。照明のLED化推進。老朽設備の廃止等							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
25年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
26年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
27年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			
25年度						
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		実績	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	350604 デマンド制御計の更新	H26		26	
2	エネ起	320204 老朽電気炉の廃止	H28	164	28	164
3	エネ起	360799 インバーター制御機に更新	H27	15		
4	エネ起	360799 圧空ループ配管、等	H26～28	29		
5	エネ起	350699 変圧器の更新	H28	20		
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電	KW	20	0	20	20	20
風力発電	KW	0	5	0	0	0

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度によ り創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	1223		34	25	30
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出状況 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	4,527	1	4,471	1	4,333	1	3,995
1,500k1未満								
合計	1	4,527	1	4,471	1	4,333	1	3,995

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出状況 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂		0	0	
CH ₄		0	0	
N ₂ O		0	0	
HFC		0	0	
PFC		0	0	
SF ₆		0	0	
合計				

1.3 次世代車使用台数及び導入計画 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他	1	1	1	2
合計	1	1	1	2
自動車総数	4	4	4	4
次世代車導入割合	25	25	25	50

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援

区分	内容
中小企業への省エネ診断	特になし
その他	特になし

1.5 交通対策

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	特になし
公共交通機関の利用促進	特になし
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	特になし

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1		
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	LED照明機器へ変更 太陽光発電の設置、圧空配管ループ化
第一年度実績	エアー漏れ修理など省エネ対策
第二年度実績	LED照明機器へ変更 エアー漏れの修理
第三年度実績	老朽電気炉の廃止

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO ₂)
基準年度以前の取組み	水銀灯の廃止、LED照明に変更	42
その他		